

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

- 心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども
現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
- 郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども
自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
- 世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども
自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

- ① けじめをつけて生活できる生徒
豊かな心を持ち主体的に行動できる生徒の育成の学校教育目標達成のため基本的生活習慣の確立を目指す
- ② 学びを大切に、主体的に意欲的に取り組む生徒
「思考力・判断力・表現力」を育み、仲間と共に主体的に学習する姿勢や態度を身につけさせる
- ③ 思いやりがあり自他共に愛せる生徒
命を大切にする心を育む学校づくりのため自分も大切に他者にも優しさと思いやりの心を育てる

学校経営に関する基本方針

- ①生徒一人ひとりに「生きる力を育む」(豊かな心・確かな学力・健やかな身体)
- ②生徒の生命・人権を尊重し、生徒にとって安心・安全な学校づくりを行う。
- ③地域に根付いた学校、開かれた学校を旨とし、地域の学校として応援される学校づくりを行う。
- ④学校事故・職員の不祥事防止の取り組みを行い、また、働きやすい職場環境をつくる。

本年度の重点

- ①学力の定着・学習意欲の向上を図る指導の実践
 - ①校内研究テーマ「主体的に学ぶ子」生徒一人ひとりが主体的に学び確かな学力を育む授業づくりと自己肯定感のもてる授業実践をめざす。
 - ②教員の授業改善と授業実践を工夫して行い、適正な評価・評定を実施する。
 - ③「家庭学習の定着・基礎基本の定着」のための具体的な取り組みを実施し学習意欲の向上を目指す
- ②「生きる力」「豊かな心」を育成する指導の充実
 - ①生活・学習・特別活動・道徳・総合的な学習の時間などを有機的に結びつけ「思いやりの心を育てる」
 - ②挨拶・礼儀・ルールの遵守、規則正しい生活など基本的な生活習慣について家庭とも連携してすすめる。
 - ③生徒一人ひとりに居場所があり大切にされていると実感できる学校づくりをすすめる。
- ③家庭・地域との連携の推進と発展に取り組む開かれた学校づくりを行う。
 - ①PTA活動・学校評議員会・青少年育成団体などを通して家庭・地域との連携を強化する。
 - ②地域の活動や行事に積極的に教員・生徒を派遣し、また、地域の教育力を活用し双方向での交流を図る。
 - ③学校だよりを市民センターに掲示し情報発信に努める。また、小学校との連携も更にすすめる。